

1. 授業のねらい・概要

管理会計は、企業の各階層の経営管理者に対して必要な会計情報を提供する情報システムである。これには、短期利益計画、予算管理および原価管理など、企業の経営管理に対して極めて重要な項目が含まれる。

本講義では、まず管理会計の習得に際して必要な基本的な用語や考え方を学ぶ。それとともに、ここでは管理会計を経営管理機能の側面から体系化されるものとして位置づけ、業績管理会計を中心に各項目の理解を深める。

2. 授業の進め方

原則として講義を行うが、必要に応じて練習問題を行う。

3. 授業計画

1. 管理会計概説	9. 原価管理と標準原価計算 (2)
2. 管理会計の史的展開	10. 短期利益計画と原価計算 (1)
3. 管理会計の原価概念	11. 短期利益計画と原価計算 (2)
4. 管理会計の利益概念	12. C V P 分析 (1)
5. 経営組織と管理会計	13. C V P 分析 (2)
6. 利益計画と予算管理 (1)	14. C V P 分析 (3)
7. 利益計画と予算管理 (2)	15. 業績管理会計の今後の展開
8. 原価管理と標準原価計算 (1)	

4. 到達目標

各テーマについて理解を深め、説明および計算ができるようになることを目的とする。

5. 準備学修に必要な時間、またはそれに準じる程度の具体的な学修内容

次回講義を行うテーマについてテキストを読んでおくこと (30 分程度)。

6. 成績評価の方法・基準

授業への参加意欲を 40%、学期末試験を 60% の割合で評価を行う。

7. テキスト・参考文献

山田庫平『現代原価・管理会計の基礎』東京経済情報出版

8. 受講上の留意事項

なし